

TPEC本社

再エネ由来の電力へ100%切り替え

株式会社トヨタプロダクションエンジニアリング（以下、TPEC本社：福岡県宗像市、社長：馬場章友）は、CO2削減の一環として、宗像市にある本社の電力を100%再生可能エネルギー（以下、再エネ）由来に切り替えました。

今回の再エネ由来の電力への切り替えにより、2020年度比で年間371トンのCO2排出量を削減＝“ゼロ”にします。

TPECは、長期環境目標（TPEC環境チャレンジ）において、2050年度までに排出量ゼロを目標としており、社内の省エネ活動や、社用車の電動化などCO2の削減に取り組んでいます。

今後も、持続可能な社会の実現に向けて、この宗像の地を起点に環境に配慮した事業活動に取り組んでいきます。

再エネ化電力の概要

契約会社	九州電力株式会社
契約プラン	再エネECOプラン
発電方法	水力発電、地熱発電
購入電力量	年間約100万kWh
導入拠点	本社・福岡技術センター
CO2削減量	年間371トン（2020年度比） ※杉26,500本/年のCO2吸収量に相当

お問い合わせ先：TPEC 人事総務室 原口

TEL : 0940-32-0122

Email : press@tpec.co.jp

